

令和2年度 あきる野市自殺対策推進協議会 次第

会議方法 書面により開催

発送日 令和3年3月11日(木)

1 開会にあたって

昨年3月にあきる野市自殺対策推進計画を策定し、計画に基づく包括的な自殺対策を推進して1年が経過しようとしています。

この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による社会的影響は大きく、自殺者の増加が懸念され、自殺対策が重要視される状況にあります。

本協議会は、今後の自殺対策を総合的かつ効果的に推進することを目指し、自殺に関連する情報の共有、計画の推進に関する評価、今後の自殺対策に関する協議を行います。

なお、今回の会議につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面開催といたします。

2 議事

(1) 自殺の現状と関連する状況について 【資料1】

① 人口動態統計から

- ・全国と東京都の自殺者数及び自殺死亡率は、減少傾向にあります。(P1、P2)
- ・市の自殺者数は約10～20人程度で増減しています。(P1)

② 警察庁の自殺統計から

- ・全国の月別自殺者数を過去6年間で比較すると、令和2年は、6月まで最小でしたが、7月から上昇し、10月には過去最多となりました。(P3)
- ・令和元年と令和2年を比較すると、女性はその年代でも令和2年が多くなっています。(P4)
- ・令和2年の6月から、児童生徒の自殺者数が過去最多となっています。(P4)

③ 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会への影響

- ・完全失業率が上昇していることから、自殺者が増加する可能性があります。(P5)
- ・令和2年のDV相談は、前年比と比較して増加しています。(P5)
- ・有名人の自殺、自殺報道により自殺者が増加した可能性があります。(P6、P7)

④ 地域自殺実態プロファイル（2020）

- ・重点とする項目に、【高齢者】【生活困窮】【勤務・経営】に加え、【子ども・若者】が追加されました。（P8）

（2）庁内の自殺対策の取組状況について 【資料2】

① 評価指標別の事業状況（令和2年12月末まで）について 【資料2-①】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、中止又は未実施の事業がみられます。

② 今年度の庁内の相談対応状況（令和2年4月～12月末）について 【資料2-②】

- ・生活福祉課における生活困窮の新規相談が前年の3.6倍に増えています。（P1）
- ・健康課におけるこころの健康に関する相談では、子育て中の保護者の支援、コロナによる不安や困窮、人間関係の悩み等の相談が多く、配布した相談窓口チラシを見たとの相談を6件確認しています。（P2）

（3）今後の自殺対策の推進について 【資料3】 【資料4】

① あきる野市自殺対策庁内連絡会

- ・令和3年2月22日に開催しました。（書面開催）

② 健康課の取組

- ・令和3年3月の実施内容及び令和3年度の取組予定は、資料3のとおりです。
- ・「一人ひとりがいのちを守る門番（ゲートキーパー）に！」を作成し、健康づくり推進委員会及び社会福祉協議会に配布しました。【資料4】

③ 自殺対策推進協議会の各団体

- ・自殺対策に関連する情報や取組やがありましたら情報提供をお願いします。

3 その他

（1）ご意見・ご質問・情報提供の提出方法

別紙意見等回答票にご意見・ご質問を記載の上、3月19日（金）までに健康課へご提出ください。

（2）あきる野市自殺対策推進協議会の委員の改選について

今期委員の任期は、令和3年3月31日までとなります。引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。）

4 閉会